

令和2年3月5日

兵庫県立西宮高等学校
P T A役員 各位

兵庫県立西宮高等学校
校長 萩原 健吉

本校P T A活動の御礼

浅春の候、P T A役員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。ここ数日、新型コロナウイルスの感染拡大の情報におびえ、悶々とする日々を過ごしていますが、折しも皆様が植えてくださった築山前の花壇のパンジーが美しく咲き誇っています。今は、一日も早い学校再開をし、生徒たちの声が響く学校に戻ってほしいと願うばかりです。

さて、小宮会長様をはじめP T A役員の皆様には、この1年間、本校教育の充実・発展のために、多大なご尽力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

振り返りますと、「心をよせて県西100周年」を合言葉に創立100周年記念式典を大成功に導いていただいたこと、100周年記念館建設に向けた募金活動ではあらゆる機会を通じて組織的・積極的に取り組んでいただいたこと、近畿・兵庫県・西宮市の各P T A連合会等の会合にご出席いただいたこと、6・11月に年間2回の公開授業日及び意見交換会を開催し忌憚のない貴重なご意見を頂戴できたことなど、数えると枚挙にいとまがありません。また、P T A研修旅行で皆様とご一緒でき交流が深められたことを、さらには読みやすい「理事会だより」を年間5回にわたり発行いただいたり、青少年愛護協議会など地域の会合にも出席いただき生徒が安全・安心な学校生活を送るサポートをしていただいたことも、懐かしくまたありがたく思い出されます。

これからも令和時代初の県西P T Aの皆様が築いてくださった学校とP T Aの良好な関係を、より強固なものにすべく、全力で取り組んでまいり所存ですので、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

本来ならば、3月2日の理事会で直接ご挨拶申し上げるべきところでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたので、略儀ながら書中をもってお礼とさせていただきます。本当にありがとうございます。

今後とも、本校の教育活動になお一層のご理解ご協力を、よろしく申し上げます。